

浴場業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	22~23	男子脱衣場で、窓に鍵をかける作業を洗面台の上に上がり行っていたところ、足を滑らせて落下してしまった。	54	—
3	9~10	当社施設内において、掛け時計が電池切れで止まっていた。以前から掛け場所が適当でないとの声に対応して、別の位置に取り付けようと、カウンターチェア（座高さ65cm）に上がってカウンターの上に立ち、時計を設置したあと降りようとしてカウンターチェアに左足を乗せてから右足を乗せた途端、座の部分が回転し、バランスを崩して転落した。	81	50~99
5	9~10	浴室女性脱衣所にて、椅子に上がりカーテンレールの拭き掃除をしている時、足を踏み外して椅子から落ち、右足小指の付け根を骨折した。	56	30~49
10	8~9	台風の後、露天風呂の外壁を修理するために、脚立と資材を運搬する際、コンクリートの地面が濡れており滑って（顔から）2m程落ちた。その際、腰、膝、肩、肘を打ち、左頬を切り、目も地面で打った。	57	10~29
12	12~13	浴室棟地下機械室へ下りるほぼ垂直なハシゴを下り、干してあるタオルを片付けに行く際、ハシゴから足を滑らせてしまい転落した。その時慌てて開口部の基礎金属部分に手をかけてしまい、左手の手の平に裂傷を負ってしまった。又、転落時、ハシゴに左脇を強打し、肋骨も骨折した。	68	50~99
12	21~22	浴室にて浴槽を清掃中に、足元の段差を踏み外してバランスを崩した際、転倒を避けようとしてデッキブラシを掴んだとき、左手親指付近を痛めた。	74	30~49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html